

(様式第4号)

上田市博物館協議会 会議概要

1 審 議 会 名	平成30年度第1回上田市博物館協議会
2 日 時	平成30年6月19日 午後1時30分から午後3時まで
3 会 場	市役所南庁舎 6階 太郎の間
4 出 席 者	堀内会長、倉寫会長代理、神戸委員、小宮山委員、児玉委員、手塚委員、宮沢委員、鎌田委員
5 市側出席者	滝澤上田市立博物館長、尾見信濃国分寺資料館長、松崎庶務学芸係長、高野主事
6 公開・非公開	☒ 公 開 ・ ☐ 一部公開 ・ ☐ 非公開
7 傍 聴 者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成30年6月19日

協 議 事 項 等

1 開 会 (尾見信濃国分寺資料館長)
2 あいさつ (堀内会長、滝澤上田市立博物館長)
3 協議事項
(1) 平成30年度事業計画について
・資料に沿い、松崎庶務学芸係長(丸子郷土博物館長)、尾見信濃国分寺資料館長から平成30年度事業計画について概要を説明
・以降、協議
・市立博物館企画展について
(委 員) 図録の作成予定はあるか。他館と図録を交換することができるようにすべきである。
(事務局) 予算及び人員の関係で難しい。来年度以降予算及び人員の増加をお願いしていく。
(委 員) 図録ほどのものでなくても、パンフレット程度のものは作成したほうがよいのでは。7月開催のため間に合わないのならば、次回の企画展では作成してほしい。
(事務局) 持ち帰りができるようなものの作成を検討したい。
(委 員) 古文書は難しい印象がある。およそこんな事が書いてある、このような価値がある、という事が分かるよう展示に工夫をしてほしい。
(委 員) 上田と松代とどちらが中心になるのか。
(事務局) 文書に従って、両地域を通じてというものになる。
・その他
(委 員) 学芸員は常駐しているのか。
(事務局) 市立博物館に3名常駐している。丸子郷土博物館は市立博物館2名の兼務であり、丸子に常駐はしていない。
(委 員) 市立博物館・国分寺資料館・丸子郷土博物館3館合同で紀要を毎年出してもらいたい。
(委 員) 市立博物館・上田城櫓発行のパンフレットは立派なものだが、内容を詰め込みすぎていて文字が小さく読みづらい。国分寺資料館で現在配付しているもののように必要最小限の情報のみにして、別途企画展用のパンフレットを作成するような形でもよいと思う。
(委 員) 市立博物館は旧山本鼎記念館を別館として改装したため、全体の展示室は増えたが、収蔵スペースは少ないのが現状である。現在の施設を改修して収蔵庫を作るという事も考えるべきである。また会議室や資料閲覧室が無いが、いずれも利用者のために必要なものである。真田に関する展示は松代に任せて、真田氏より後の上田の歴史に特化することも検討するべきである。
(事務局) 部分的な改築は困難。まだ具体的な建替計画はないが、今後市民会館の解体とあわせて計画が検討されと考えている。6月議会でも質問があり、老朽化は教育委員会も承知している。
(委 員) 公文書館の書庫には現在丸子郷土博物館で収蔵している古文書も収蔵すること。懇話会で

もそのような話になっている。

(委 員) 上田城跡内にガイダンス施設は必要と考える。

(事務局) 上田城の魅力を発信するための施設は必要と考えている。

4 閉 会 (滝澤上田市立博物館長)